

# 参院広島再選挙始まる。金権政治NO！を示そう

## 日本共産党 市民と野党の共闘勝利へ全力



4月8日、参院広島選挙区の再選挙がスタートしました。日本共産党は野党統一候補の宮口はるこ氏の必勝めざして全力を挙げています。

告示日には大平喜信前衆議院議員は党県委員長らと出発式に参加し、宮口候補らに挨拶しました。その後、安佐南区の緑井天満屋前や紙屋町そごう前でスタンディングに取り組み、ピラを渡しつつ対話しました。(写真)

大平さんらが、「買収や金権政治はひどいですねえー」と語りかけると「自民党はいけんねえー」と。「この選挙でお灸を据えんといけんですねえー」「宮口はるこをよろしく」「と言うと「ほんまじゃ」「わかったわ」との返事が返ってきています。(大平ツイッターより)

## 11日投票・・・出雲と庄原で議席増。7自治体で9人全員当選。

### 18日投票へ 県都・松江市など8自治体で全員勝利を

4月11日投開票の地方選挙で日本共産党は7自治体で候補者9人全員が当選、出雲市と庄原市でそれぞれ議席増を果たしました。3月以降は赤磐市を含め3議席増となります。

中国地方ではさらに選挙が続きます。11日には松江市をはじめ3市議選、13日には5町議選がスタートします。大平喜信前衆議院議員は11日には松江市長・市議選挙の応援に駆け付けました。(写真)さらに13日には阿武町と邑南町に応援に出向きます。



## 岡山の民青主催の「きぼう市」に200人



4月11日、民青岡山が取り組んだ学生向け食料支援プロジェクト「きぼう市」には200人もの学生が来場。33人の学生がボランティア登録

をしました。すみより聡美衆院比例予定候補は、アンケート活動に協力、126人から「ギリギリの生活です」と深刻な実態が寄せられました。(写真左は支援物資を受け取る学生たち。右はアンケート中のすみよりさん)